

和歌山縣報

第六百八十九號

大正八年十月十四日

火曜 日

○縣令

○和歌山縣令第六九號

農業倉庫獎勵規程左ノ通り相定ム

大正八年十月十四日

和歌山縣知事 池松時和

第一條 農業倉庫獎勵ノ爲メ本則ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス

第二條 補助金ノ額ハ農業倉庫ノ建築改築購入費(以上敷地購入費ヲ含マス)及修繕費ノ四割以内トス

第三條 建築又ハ購入スヘキ農業倉庫ハ一棟ニ付建坪二十坪未満ノモノハ之ヲ補助セス但シ特別ノ事由アルモノハ此限ニ在ラス

改築並修繕ノ場合ハ總額二百圓未満ノモノハ補助セス

第四條 補助金ノ交付ヲ受ケムトスルモノハ左記事項ヲ記載シタル書面ヲ添付シ毎年五月末日迄ニ知事ニ願出スヘシ

一、倉庫ノ所在地及其ノ地況

二、倉庫ノ棟敷及其ノ坪數

三、倉庫敷地ヲ借入建築セムトスル場合ハ其ノ貸貸借契約關係書類ノ謄本

四、工事豫算書、設計書、仕様書及倉庫畧圖

五、工事ノ着手及其ノ竣工ノ豫定期日

六、倉庫購入ノ場合ハ其ノ契約書倉庫ノ構造畧圖其ノ所有者及建築年月日

七、第三條第一項但書ノ事由アルモノハ其ノ事由

第五條 前條各號ノ一部又ハ全部ヲ變更セムトスルトキハ其ノ事項並事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受ク

第六條 補助ノ指令ヲ受タル農業倉庫ノ建築、改築、修繕又ハ買入レテ終リタルトキハ其ノ費用精

算書ヲ添ヘ遲滞ナク知事ニ届出ツヘシ

第七條 補助金ハ前條ノ届出ニ依リ實地検査ノ上之ヲ交付ス

第八條 補助金ノ交付ヲ受ケタルモノハ遲滞ナク事業開始ノ手續ヲ了シ交付ノ日より二ヶ月以内ニ

事業ヲ開始スルコトヲ要ス

第九條 補助金ノ交付ヲ受ケタル農業倉庫業者ハ知事ノ認可ヲ受クルニ非サレハ左記各號ノ一ニ該當スル行爲ヲ爲スコトヲ得ス

一、事業ノ中止又ハ廢止スルコト

二、倉庫ノ坪數ヲ減少スルコト

三、倉庫ヲ賣買譲渡シ又ハ貸付ヲ爲シ若クハ擔保ニ供スルコト

第十條 補助ノ指令ヲ受ケ又ハ補助金ヲ受領シタル者ニシテ左記各號ノ一ニ該當スルトキハ其指令

ヲ取消シ又ハ交付金ノ全部若クハ一部ヲ返還セシムルコトアルヘシ

一、本則ニ違背シタルトキ

二、申請書、費用精算書、報告書及届書等ニ虚偽ノ記載ヲ爲シ其ノ他不正ノ行爲アリタルトキ

三、農業倉庫法ニ違背シ又ハ同法第十七條ニ依リテ處分セラレタルトキ

附 則

大正六年十月十六日縣令第二十號發布ノ農業倉庫獎勵規程ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス但シ同規程ニ依リ補助金ノ交付ヲ受ケタル農業倉庫ニ對シテハ本則ヲ適用ス

○和歌山縣令第七〇號

狩獵法施行細則左ノ通定ム

大正八年十月十四日

和歌山縣知事 池 松 時 和

狩獵法施行細則

第一條 狩獵法施行規則及本則ニ依リ主務大臣又ハ知事ニ差出スヘキ願届ハ總テ所轄警察官署ヲ經由スヘシ

前項主務大臣ニ差出スヘキ願書ハ正副二通提出スヘシ

第二條 狩獵法第十三條但書ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ願書ニ左ノ事項ヲ記載シ双方連署スヘシ

一 鳥獸又ハ卵ノ種類、員數

二 譲渡、譲受ヲ爲サムトスル理由

第三條 狩獵法施行規則第五條第一項ノ證明書ハ納稅地市町村長ノ證明ニ係リ願人及戸主ノ納稅額

各別ニ記載シタルモノナルヲ要ス

第四條 獵區設定者抽籤ノ方法ニ依リ狩獵者ノ員數ヲ制限セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クヘシ

第五條 狩獵法施行規則第二十五條ニ依リ獵區設定認可願並獵區ノ區域及位置ヲ示ス圖面ハ別紙第一號及第二號様式ニ依ルヘシ

附 則

第六條 本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第七條 明治三十四年十月縣令第六十九號ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

様式第一號

獵區設定認可願

○ 獵區ノ名稱 ○ 何縣何郡何町獵區

二 事務所ノ位置 何縣何郡何町大字何々字何々番地

三 獵區ノ區域 何縣何市何町及何町ノ一部

四 獵區ノ面積 山林 何町何反何畝何步

原野 同

田 同

畑 同

池沼 同

計

五獵區存續期間 自何年何月何日至何年何月何日

六狩獵法施行規則 第二十二條ノ承認料額 一人一日何圓

七鳥獸ノ保護蕃殖ニ關スル方法

八獵區内ニ於ケル鳥獸棲息ノ狀況

前記ノ通獵區設定致度候ニ付テハ御認可相成度獵狩法施行規則第二十五條第二項規定ノ書類相添
へ此段相願候也

年 月 日

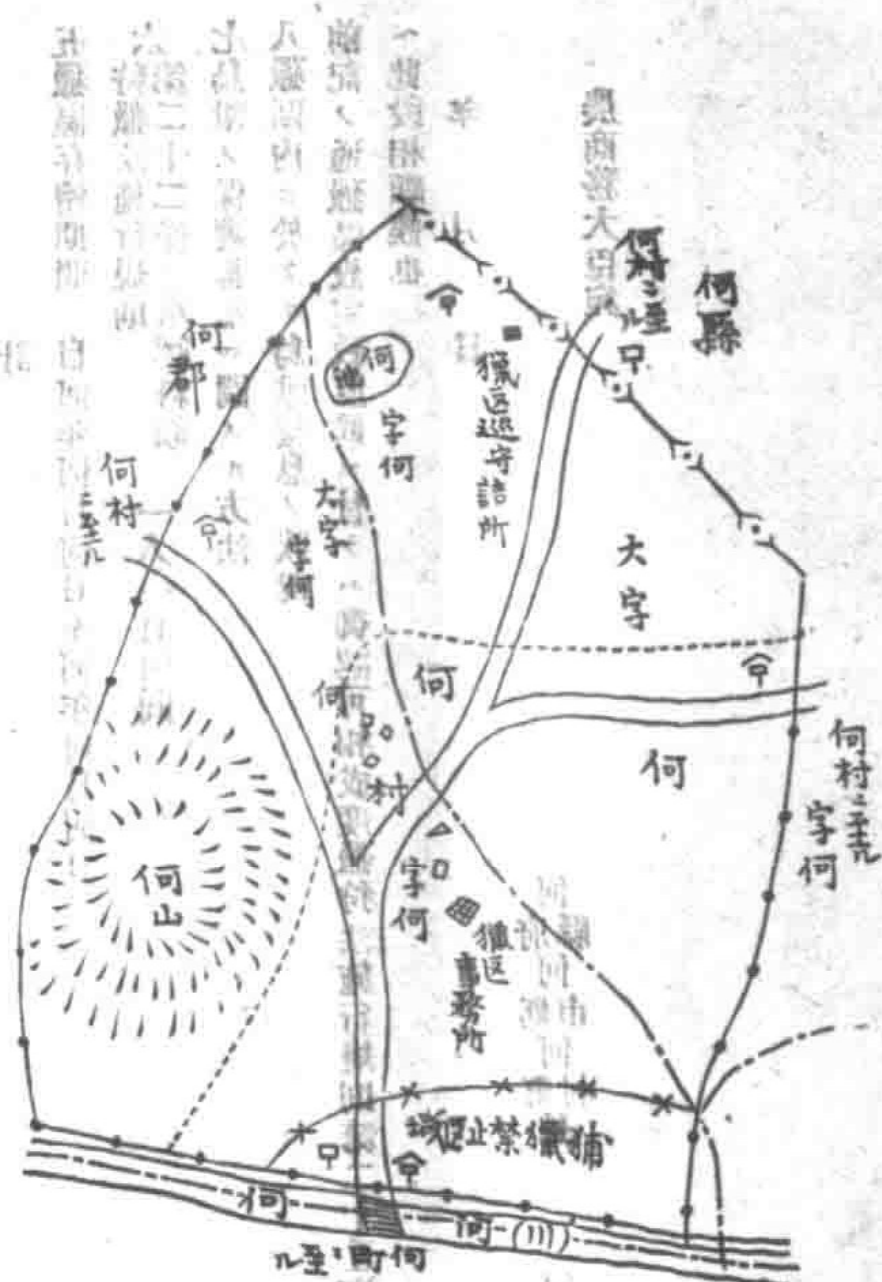
農商務大臣宛

何府何郡何町長

何 某 印

新大森二製

樣式第二號



何至町何

何至町何

凡例

田	無色
畑	黃色
宅地	薄紅色
山林	綠色
原野	鼠色
湖海池沼溜池等ノ水面	藍色
河川	藍色
道路	褐色
府縣界	黑書
郡市界	同前
町村界	同前

○告示

○和歌山縣告示第三〇五號

廣島縣ニ於テハ船舶檢疫目的地方へ大分縣ヲ追加ノ旨通報アリタリ
大正八年十月十四日

和歌山縣知事 池松時和

大字界	同前
字界	黑書
獵區界	朱書
捕獲禁止區域界	同前
家屋	黑書
標識	同前
木標	同前
制札	同前
獵區案内圖	同前
備考	同前
圖面ニハ周圍ノ間數及府縣郡市町村名 ヲ記入スヘシ	

和歌山縣告示第三〇六號
大正八年十月十四日
和歌山縣知事 池松時和

○和歌山縣告示第三〇六號

冲繩縣ニ於テハ虎列刺豫防ノ爲メ九月二十三日ヨリ八重山郡竹富村西表嶋仲良港ニ於テ臺灣宅古郡及八重山郡石垣港波照間嶋及鳩間嶋ヲ發シ又ハ同地經由ノ船舶ニ對シ檢疫施行ノ旨通報アリタ

大正八年十月十四日

和歌山縣知事 池松時和

○和歌山縣告示第三〇七號

福井縣ニ於テハ檢疫目的地福岡山口大阪ノ外冲繩ヲ加ヘ九月二十一日ヨリ檢疫施行ノ旨通知アリ

大正八年十月十四日

和歌山縣知事 池松時和

○辭 令

○大正八年十月九日

和歌山縣立海草中學校教諭 樋口盛一

願ニ依リ職務ヲ免ス

南部町上南部村岩代村學校組合立日高實業學校教諭兼和歌山縣日高郡南部町實業補習學校訓導 伊藤伊五郎

願ニ依リ兼職ヲ免ス

○大正八年十月十日

故土木技手光吉英之進父 死亡給與金百五拾七圓 光吉虎楠

右大正六年和歌山縣令第二十八號ニ依リ之ヲ給ス

百四拾圓 元農業技手 西山正一
拾五圓 元輸出綿織物 岡本彌作
檢査所技手

九圓

元警察書記 有井義之丞

五拾圓

元土木技手 久下亮太郎

七圓五拾錢

元土木工手 鈴木基夫

退職給與金(頭書ノ通)圓

右大正六年和歌山縣令第二十八號ニ依リ之ヲ給ス

和歌山縣立和歌山中學校武藝教師ヲ囑託ス 武津真彦

月手當四拾圓ヲ給ス

道本爲吉

和歌山縣立粉河中學校教授ヲ囑託ス

月手當貳拾圓ヲ給ス

岸勝利

箕島町立商業學校教諭心得ヲ命ス

月俸參拾五圓ヲ給ス

○大正八年十月十一日

藤井多喜造

和歌山縣雇ヲ命ス

月俸拾四圓ヲ給ス

內務部地方課勤務ヲ命ス

巡查 河本市楠

產婆試驗書記ヲ命ス

看護婦滅菌灸術按摩術試驗書記ヲ命ス

保健術衛生調査書記ヲ命ス

獸疫檢疫委員ヲ命ス

穀物検査員 山口新吉

五拾九圓 村上嘉太郎

六拾四圓 大西廣一

和歌山縣穀物検査所検査委員ヲ命ス

年手當(頭書ノ通)圓ヲ給ス

穀物検査員 森本伊之助

年手當四拾圓ヲ給ス

○町村吏員異動

○大正八年十月十一日認可

西牟婁郡佐本村長 吉村 惠雄

海草郡東山東村助役 尾崎 晋一

○彙報

○官廳事項

(叙勳 從六位高井二郎ハ九月三十日勳六等ニ

叙セラレ瑞寶章ヲ授ケラル

○轉任 和歌山縣警部陸軍歩兵少尉從七位勳六等渡邊新作ハ九月二十日任朝鮮總督府道警部給四級俸京畿道在勤ヲ命セラレ和歌山縣警部久保田廣助ハ九月十六日任朝鮮總督府道警部給五級俸平安北道在勤ヲ命セラル

○生徒募集 明年四月入學セシムヘキ臺灣總督府臺北師範學校、小學師範及公學師範部生徒募集ニ付志願ノ者ハ本年十一月十日迄ニ直接臺灣總督府臺北師範學校長ニ願出ツヘシ

○認可 縣稅賦課細則第四條第五條ニヨル役場トシテ東牟婁郡下里村役場ヲ指定スル件十月七日認可セリ

大正八年十月十四日
和歌山縣
大正八年十月十四日
和歌山縣

大正八年十月十四日
和歌山縣
大正八年十月十四日
和歌山縣

一ヶ月定
價郵稅共
四十五

發行人
谷口郡治郎
和歌山市東長町五丁目

印刷人
和歌山市四番丁
和歌山縣
和歌山縣